

佐賀県知事 山口 祥義 様

住 所 佐賀市西与賀町厘外 964-3
団 体 名 一般社団法人 文化芸術の泉アール・フォンテヌ
代表者職・氏名 代表理事 古川 久美子 印

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

平成30年11月8日付け県協第1116号及び平成31年2月6日付け県協第1554号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第5号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第5号 別紙2）

平成30年度寄附金活用実績報告書

事業名	小城鍋島家 Ten 事業
寄附受入額	金 1,942,750 円
事業内容 (いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>1. 街づくり事業</p> <p>■期間：2018年6月～2018年12月</p> <p>■場所：街なか商店街、ゆめぷらっと小城</p> <p>■主催者・参加者：</p> <p>同商店街店舗、県内外の高校生・大学生及び海外からの留学生（福岡県立大川樟風高校、長崎県立佐世保工業高校、佐賀県立有田工業高校、佐賀県立牛津高校、佐賀県立佐賀商業高校、佐賀県立小城高校、国立佐賀大学地域創生学部、佐賀女子短期大学）</p> <p>■事業の要旨：</p> <p>11月3日にお姫様道中を開催した</p> <p>11月17日～12月24日の期間でディスプレイコンテストを開催し、最優秀校は牛津高校に決定した</p> <p>2. 6次化事業</p> <p>■期間：2018年4月～2019年3月</p> <p>■場所：小城鍋島家 Ten、東京ビッグサイト</p> <p>■主催者・参加者：ぶどう女性部会、タカ食品（地元企業）、テムデサック（地元のケーキ店）</p> <p>■事業の要旨：</p> <p>ぶどう農家及びタカ食品（地元の企業）とのコラボにより「ぶどうのドレッシング」を製造したテムデサックとコラボで「すていくようかん」を製造し、新たなパッケージをデザインし、東京ビッグサイトで販売した</p> <p>3. 文化財修復事業</p> <p>■期間：2月</p> <p>■場所：小城鍋島家 Ten</p> <p>■実施主体：小城市にある須賀表具店に依頼</p> <p>■事業の要旨：</p> <p>最後の藩主鍋島直虎の書の掛軸を修復し、来店者に披露した</p>	
事業実施の成果・効果（見込み）	
<p>■街づくり事業</p> <p>小城市主催の「秋の桜まつり」の目玉として開催した「お姫様道中」に、県内外の学生及び海外からの留学生にも参加してもらい、インスタ等の SNS にて拡散してもらうことにより盛り上げることができた。海外からの参加者（9名）、大学生（5名）、大人女性（5名）、大人男性（3名）が参加。</p> <p>■6次化事業</p> <p>ぶどうドレッシングとすていくようかんは、現在、小城鍋島家と佐賀空港の売店にて販売し、まずまずの売れ行きである。今後商談会等へ参加し周知していく予定である。</p>	

(様式第5号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		小城鍋島家 Ten 事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	1,942,750	第1回交付：541,500円 第2回交付：1,401,250円
	スイッチ交付金	1,224,000	「インバウンドを意識した街並みリノベーション事業」
	スイッチ交付金	810,000	「小城鍋島家お姫様」事業
	小城市農商工連携・6次化支援事業	1,000,000	
	自己資金	2,390,695	運営費より
	収入計	7,367,455	
支 出	謝金	2,067,732	
	旅費	442,787	
	印刷製本費	0	
	消耗品費	1,077,985	
	使用料・賃借料	239,960	
	スタッフ賃金	2,278,383	
	広告宣伝費	115,660	
	新商品製作代	294,917	「ぶどうドレッシング」「すていくようかん」
	出展料	270,000	「フードセレクション」@東京ビックサイト
	返礼品の調達に係る費用	397,950	
	返礼品の送付に係る費用	112,081	
	広報に係る費用	45,000	
	事務に係る費用	25,000	
支出計	7,367,455		

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。

経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。